

令和3年度第1回徳島市国土強靱化地域計画推進市民会議（書面）における
質疑・回答

	質疑	回答
1	<p>指標No1のように目標完了済のもの、No16、No26のように計画年度途中で完了するものについては、順次業績指標から除くか、目標の再設定をしていたただければと思います。</p>	<p>当計画の計画期間は、令和2年度から令和5年度までとしているため、既に目標完了済の指標は残しつつ、その指標に変わる新たな施策及び指標を毎年、新規施策及び指標の追加という形で所管課と協議し、追加・検討させていただければと考えております。</p> <p>なお、令和5年度中に作成予定である次期計画策定時においては、改めて施策及び指標を更新したいと考えております。</p>
2	<p>施策No51 地区自主防災連合組織結成状況に関連する意見・提言について。</p> <p>平成29年11月22日に「徳島市自主防災連合組織意見交換会」が開催されてから実施されておらず、実施計画も聞き及んでいません。</p> <p>自主防災組織結成率の向上にも欠かせないのが自主防災連合組織の啓発活動です。各自主防連合組織が地域住民の防災意識の向上啓発と防災会への加入促進をすすめてこそ、住民の命を「自分の命は自分で守る」ことができると思います。</p> <p>ぜひ「徳島市自主防災連合組織意見交換会」を開催し、徳島市の「徳島市自主防災連合組織連絡協議会」（仮称）を作ってください。</p> <p>そして、継続的にこの会を開催することで、自主防災組織の結成率を向上させることができます。各自主防災連合組織が独自で組織結成率・加入率の目標を設定し、それに向けた対策・行動をすることで加入促進が図られます。</p> <p>津田新浜地区自主防災会連絡協議会もコロナ禍で事業が実施できない中、加入世帯の地図づくりをして、未加入世帯へ加入促進のパンフレットを配布するなど加入促進を図っています。</p> <p>徳島市の啓発活動の上に、「各地域の自主防災連合組織」の加入促進の啓発活動を加えることで効力を高めると思います。</p>	<p>現在、徳島市では、全29組織のうち28組織において地区自主防災連合組織が結成されております。徳島市自主防災連合組織連絡協議会の設立については、市内全ての地区において自主防災連合組織が結成されてからと考えており、危機管理局及び消防局の2局が連携し、未結成の地区について、結成に向けた呼びかけを行っているところです。</p> <p>今年度においても、未結成地区のコミュニティ協議会等と協議し、結成に向けて検討いただいているところです。</p>